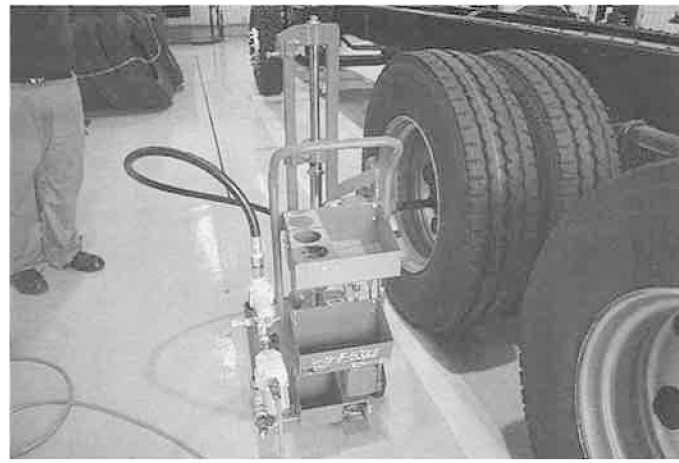


小野谷機工の新商品

「レッグカー F500シリーズ」、ジャッキ「BAJ-120T」「BAJ-250-H」



新型レッグカー F500-LB

タイヤ足回り整備機器大手の小野谷機工株式会社はこのほど、大型インパクトレンチの作業を快適、軽労化する新型インパクトレンチ吊り機「レッグカー F500シリーズ」、「F55」、同じくトレーラーなどの高床用ジャッキ「BAJ-250-H」、超扁平シングルタイヤに対応した「BAJ-120T」を販売開始した。前回に続きレポートする。

(木本)

「これまでF5、F50の2機種がありました。2月から新しくライオンナップした商品です。F55は、取り回し性を向く的には従来品とそれほど変わりませんが、F500ではインパクトを吊るアームの部分で2段アームとしました。そのため作業性、安全性が格段に向上しました。早速、作業を見せてもらった。F500をタイヤの前に持っていく、本体前側にあるブレーキを手で軽くセツとする。このブレーキは本体後ろ側のブレーキと連動しており、簡単にアーム部分の設計で乗用車用のタイヤチェンジャーのアームを参考にしたそう。たしかに武澤さんは全く動かさずに作業を終えた。見ていると実にスムーズだ。ユーザーの声を取り入れ、小物入れを3か所に、レバー挿しやナット入れも設け収納もラクラク。500B、500FBには排気音を低減し、排気時の風を防ぐ消音装置も搭載

ではジャッキアップできませんが、今回の250-Hでは、最低が250ミリで、最高が560ミリ(アタックチメント装着時)の高さまで可能です。OR、重機、建設車両用、フォークリフトなどです。能力は25トン。本体幅50ミリ、長さ90ミリ、重量を約15キロ軽量化、取り回し性を向上させた。また作業時の音は平均79・5dBで、従来品から約10dBの静音化に成功した。アタックチメント長さは10ミリ、75ミリ、150ミリの3種類。 「BAJ-120T」は、今月発売開始したニューモデル。超扁平シングルタイヤ用に開発した商品で、3段アースタージャッキの新商品2種の見学に移る。

「BAJ-250-H」は、トレーラーの架台など、高床式の車体のジャッキアップ用に開発した商品。 「最近増えております。こうした車体ですと、これまで弊社で造ったジャッキの上がりしろ、揚程

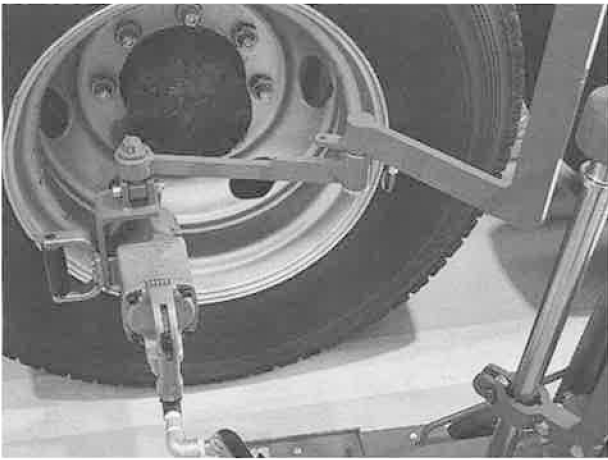


BAJ-120T (左)、BAJ-250-H

「昨日主流になりつつあります超扁平シングルタイヤを装着した車両は、ジャッキアップポイントが低く、タイヤがパシクした場合、一輪ですのさらに下がってしまっています。その場合に対応できる低さと、それを上げる高さが欲しいというお客様の要望を取り入れました。」 「通常、パンクした場合はジャッキのかけ替えを行います。低いジャッキから高いジャッキへ何段階かかけ替えるわけですが、この商品ですとそれが一発、ワンストロークで上げられますので作業性が良いのです」と武澤さんは語る。 こちらも8キロの軽量化に成功。ロードサービスクーに積みこむ場合でも、他のジャッキを積み込む必要がなく軽量化できる。能力は1段目からそれぞれ43トン、23トン、10トン。揚程は最低120ミリから最高370ミリ(アタックチメント装着時)。アタックチメント長さは10ミリ、50ミリ、75ミリの3種類。 従来品と同じく、ハンドルボジションはボジション切り替えレバーを操作する3段階切り替えで扱いやすい。バルブ閉めはオリジナルハンドルで簡単(120Tには菊型ハンドルを使用)。作業終了後は圧抜きコックを緩めればエア圧で自動下降する。 オプションではジャッキアップポイント周辺を明るく照らすLED照明装置「J-Luce(ルーチェ)」の搭載が可能。より作業性が向上する。タイマー制御で電池寿命も向上した。

大型作業の強い味方 安全・安心作業を提供

小野谷機工の商品開発で大きな役割を果たしているのがユーザーからの意見である。サービスマンが日々、お客様の困りごとを聞き、「次の商品ではこんな機能を入れてほしい、こんな商品ほしくないだろうか」という生の声を新商品開発に積極的に活用している。 こうした声から生まれた新商品が大型インパクトレンチ吊り機「レッグカーF500シリーズ」。大型車のインパクトレンチ作業は重くて大きな振動が出る、ハードな作業である。作業者にかかるインパクトレンチの重さ、振動を緩和し、作業を軽労化するために使われるのがインパクトレンチ吊り機だが、新商品にはどんな機能が盛り込まれているのか、開発者の武澤圭朗さん(商品開発部機器商品開発グループ)に語ってもらった。



2段アームでラクラク作業

「BAJ-250-H」は、トレーラーの架台など、高床式の車体のジャッキアップ用に開発した商品。 「最近増えております。こうした車体ですと、これまで弊社で造ったジャッキの上がりしろ、揚程



ジャッキかけ替えが不要に

「BAJ-120T」は、今月発売開始したニューモデル。超扁平シングルタイヤ用に開発した商品で、3段アースタージャッキの新商品2種の見学に移る。 「BAJ-250-H」は、トレーラーの架台など、高床式の車体のジャッキアップ用に開発した商品。 「最近増えております。こうした車体ですと、これまで弊社で造ったジャッキの上がりしろ、揚程